

避難生活の中で感じていること、困っていること。除染や賠償、村の事業などについて聞いてみたいこと。ジャンルは問いません。皆さんの声をお聞かせください。



嶋原 清三さん(長泥)

帰れると思って避難したんだから、やっぱりうれしいよね。村では仲間と競い合って花づくりをしてきて、それが楽しかった。仲間がいなくてはね…。私は今も月に何度か家に通って周囲の手入れをしている。今はここ(福島)で何とか頑張っていて、最期は村で迎えたいと思っているんだよ。

村の唯一の帰還困難区域である長泥地区では、他の区域で行われている除染や居久根の伐採、昇口舗装や被災家屋等の解体工事が実施できません。また、今年3月末に予定される国による避難指示解除も、長泥地区だけは対象外となっています。

国は8月末に、帰還困難区域の今後について、「区域の見直しは行わず、拠点づくりなどを進めながら、平成33年の避難指示解除を目指す」と方針を示しました。しかし一方、住民の皆さんは、以前から要望してきた宅地周りの除染を、区域内でも行ってほしいと訴え続けています。

村は、住民がつながりを強く保ち、ふるさとを大切に守ってきた長泥行政区の復興について、行政区の意向を踏まえながら、国との協議を根気強く進めていきたいと考えています。

赤石澤 忠則さん(上飯樋)



(限られた予算や人員で)村内の景観を美しく保つためには、たとえば植樹などをして、維持が難しい場所を森に返していくことも一つの方法では。また、補助事業は、建物を建てた後も、産地形成まで続くことが望ましいと考えます。戻った人が、目的ややりがいを持ってやれば、人口が減少しても村づくりはできると思う。離れた人、残った人が、協力・連携できるような形も大切。

平成26年度より、地区ごとに順次設立が進んでいる農業復興組合が、福島県営農再開支援事業を活用して「農用地保全」等を主体的に実施することで、少しずつ地区の景観が維持されるようになってきています。除染完了後2事業年度程度の保全活動を実施することで、「誰がどの農用地を管理するのか」「管理できない農用地をどうするのか」等の課題整理を各組合が進めています。

村内の景観を保つ最善の方法は、除染した全農地で営農活動を営むことだと考えますが、現状は決して容易な状況ではありませんので、管理できない農用地については対策が必要と考えています。

村では「自分では管理できない農用地」については、まず農業復興組合が管理をし、次のステップとしては「農用地を活用していきたい」と考える個人や集落営農組織等に集約していくことを想定しています。

平成29年4月には主要野菜の出荷制限・摂取制限が解除される見込みですので、山採り以外のほとんどの食用作物(米、そば、大豆、麦、野菜、牧草、牛、豚、鶏等)を村内で作付け・飼養することが可能になりますし、県の緊急時モニタリング検査を受検すれば、それらを人に譲ったり、販売したりすることも可能になります\*。\*「余っている農用地を使いたい」との声は増えてくるものと考えています。

ご提言の「離れた人、残った人が協力・連携できるような形」は是非実現していきたいと考えていますので、引き続き、ご提言、ご協力をいただければ幸いです。

\*農作物・畜産物の種類によって受検時期等が異なりますので、詳しくは復興対策課農政係 ☎0244-42-1621までお問い合わせください。

## いいたて 歳時記 その22

### 凍み餅づくり

ごんぼつば(オヤマボクチの葉)を入れることから、ごんぼつば餅とも呼ばれる村の凍み餅。つくられるのは、最も寒さが厳しい寒中です。乾燥させておいたごんぼつばは、6〜7時間かけて煮てから、米粉と混ぜます。かつてはくず米を使ったものですが、今は普通のもち米とうるち米、半々の米粉を使います。ごんぼつばを混ぜた米粉を、蒸して搗いて、かまぼこ型に成型。2日間ぐらいい置いた後、1cmほどの厚さに切ってヒモで編んで吊るし、冷え込んだ夜の寒気にさらします。一晩か二晩、外で凍らせたなら、さらに約2か月間、日陰で干して完成です。

凍み餅は、春から夏にかけての小昼によく食べられました。7〜8時間水に浸して、柔らかくなったたらよく絞って、蒸すか焼くかして、砂糖醤油や味噌をからめたり、きなこやあんこを乗せたりして食べました。

うまく乾燥させたものは、2年ぐらい経っても味が変わらないそうで、優れた非常食でもあります。震災直後、家にあつた凍み餅を、ご近所で分け合つて食べたという人もありました。手から手へ伝えられた村の「凍み文化」は非常に豊かです。凍み餅の他、凍み大根、凍み豆腐を含め、避難先で作る人もあります。滋味深いそれら凍み食品の復活が、待ち遠しいですね。



梁(はり)に吊り下がる凍み餅

参考：飯館村発行「飯館村史 第3巻 民俗」



### 誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
鈴木 愛澄華ちゃん	大智・春華	深谷
高野 柊哉くん	順吾・智江	飯樋町

すくすくと元気に育ってね



### ひとのうごき

ひとのうごき (平成28年12月31日現在)		12月1日〜31日までの人口動態	
人口	今月(前月比)	転入	8人
男	3027人(±0)	転出	8人
女	3100人(-1)	出生	4人
計	6127人(-1)	死亡	5人
世帯数	1832戸(-1)	(住民基本台帳人口)	



### 結婚おめでとう

氏名	出身地
高野 聖也	小宮
服部 有伽	福島市

いつまでもお幸せに



### おくやみ

氏名	年齢	行政区
小林 文夫	84	上飯樋
大谷 親子	74	大久保・外内
渡邊 ユキ子	90	上飯樋
庄司 良明	84	関沢
大槻 マサ子	87	白石
阿部 利明	69	深谷
佐藤 義三	84	大久保・外内
五百川 ミチイ	92	伊丹沢
森 國行	89	八木沢・芦原

ご冥福をお祈り申し上げます

(12月15日から1月20日までに届け出のあったものを掲載) \*この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

### 編集後記

3月で解散する松川雇用促進住宅自治会のお別れ会におじゃましました。皆さんが仲睦まじく支え合ってきたように思いました。私は少し切ない気持ちで会場を訪れました。しかし皆さんが培ってきた絆には、そんな感傷を越えた強さがありました。「この絆を絶やすことなく、また元気で会おう」と佐藤正清さんの発声で乾杯。各人が今後を語り、やりたいことや課題も打ち明け合いました。皆さんの中に「復興」を見ました。まだまだ大変に違いないのだけれど、心に灯る「復興」の明かりを確かに感じたのです。支援してくれた皆さんにお礼を言って解散する。飯館村民としてそれだけはずきんとしたい」と菅野敬会長。最後の総会では同窓会の日程を相談するそうです。(星)